



てだこレジリエント プロジェクト

子ども
第三の
居場所

※てだこ＝沖縄の言葉　しまくとぅばで「太陽の子」の意味、　※レジリエント＝どんな困難にも打ち勝つ力

てだこレジリエントプロジェクト（通称：てだレジ）では、SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を基に、毎週さまざまな遊びと学びのプログラムを子どもたちと実践しています。日頃の活動の様子をご紹介します♪

～フルーツが大変身！ ひんやりデザートづくり～

浦添工業高校調理科からのインターンシップ生も一緒に、地域の方々から提供いただいたメロンときゅうりを活用したクッキングを行いました。食材を活かした工夫と子どもたちの表現豊かな盛り付けで、華やかな見た目と美味しさに笑顔が溢れました。



浦添市立経塚児童センター

◎毎週月ようび（ごご3じ～6じ）

◎毎週金ようび（ごご3じ～6じ）

- ・学びの体験プログラム
- ・学習&宿題サポート など

◆お問い合わせ：098-876-4100
（日・祝祭日はおやすみ）



～桑茶すば・黒糖アガラサーづくり～

「NPO法人あきみよ」代表の棚原洋子さん、新屋敷奈津子さんを講師にお迎えして、浦添市の特産品「桑」で作られた「桑茶」を活用したそば打ち体験と、伝統おやつ黒糖アガラサーを作りました。



桑茶すばと、サンニンの葉っぱで包んで蒸した黒糖アガラサーの香りと味に子どもたちは心と体も癒され、体の中から元気が湧いてくる料理体験となりました。

浦添市立前田ユブシが丘児童センター

◎毎週水ようび（ごご3じ～6じ）

- ・学びの体験プログラム
- ・学習&宿題サポート
- ・SDGsラーニング など

◆お問い合わせ：098-871-1558
（日・祝祭日はおやすみ）

